

# キャリア

発行 キャリア教育支援協議会 × 大学新聞社

寒風号 2024 VOL. 58  
[発行] 1月26日

★「高企連携」News & Topics	
北海道	職業別体験型ガイダンス etc. 2
東北	災害に強い鉄道設備 etc. 3
関東・首都圏	業界研究会 etc. 5
東海・北陸	地域密着型高校 etc. 9
近畿・中国・四国	暮らしを支える製紙業界 etc. 10
九州・沖縄	高校魅力化推進事業 etc. 11
グローバル	ロシアレポート 12

## 高等学校版

# 支援 & 就職ジャーナル

高校の先生方との連携による紙面編集

「キャリア&就職支援ジャーナル[高等学校版]」は高校の先生方と民間企業・行政機関、および大学・短期大学・専門学校等を結びつけるフリーペーパーです。Career & Job-hunting-activities Times for High School teachers [通巻第58号]

## 令和5年10月末現在 新卒予定者の就職内定率は右肩上がりの77.2%!

卒業式を控えるこの時期になると、高校3年次の生徒たちの中には、周りと比べて自身の進路選択に不安や焦りを感じる人も少なくないのではないか。今号では文部科学省が昨年12月15日に発表した「令和6年3月高等学校卒業予定者の就職内定状況(令和5年10月末現在)」の調査結果をもとに、高校新卒就職志望者の就職内定状況やその背景にある社会経済の動きを概観する。

就職志望者の全体数は減少  
内定率は昨年同期比1.1%上昇

昨年12月15日、文部科学省は「令和6年3月高等学校卒業予定者の就職内定状況(令和5年10月末現在)」の調査結果を公表した。この調査は、国・公・私立の高校および中等教育学校(全日制・定時制)における来春卒業予定者で就職を希望する者全員を対象とするもの。

同調査によると、令和5年10月末現在で、令和6年3月高等学校卒業予定者92万9,568人(対前年同月比4.4%減)のうち、就職希望者は12万9,301人(同6.4%減)。うち就職内定者は9万9,768人(同5.1%減)で、就職内定率

は77.2%(同1.1%上昇)だった。15~64歳の「生産年齢人口」が急激に減少していく流れが労働現場の人手不足、とりわけ若手人材に対する渴望感を高めていくといった見立てなどから企業等による意欲的な求人活動が推進されており、求人数は増加している。現に令和6年3月高校新卒就職志望者の全体数は減少している一方、就職内定率は上昇している。その意味では、令和6年3月高校新卒就職志望者を取り巻く社会経済環境は良好だと言えるだろう。

都道府県別の就職内定状況  
高内定率の背景に強い地元志向  
文科省調査で判明した就

職内定状況を、より細かく「都道府県別」に見ていこう。最も就職内定率が高かったのは「愛知県」で89.1%(就職希望者8,662人中就職内定者7,716人)だった。経済産業省の『令和3年経済センサス-活動調査』(令和5年6月27日発表)によると、愛知県の製造品出荷額等は令和3年6月1日現在で43兆9,880億円と、40年以上連続で都道府県別で第1位という実績を持つ。この製造品出荷額等の業種別構成比を見ると、「輸送用機械器具製造業」が53.1%(23兆3,624億円)と、最も大きかった。

総務省が示すところの「日本標準産業分類」の「中分類」の一つである「輸送用機械器具製造業」は、自動車、船舶、航空機、鉄道車両およびその他の輸送機械器具(自転車、牛馬車など)を主な製品として製造する事業所として定義されている。愛知県は世界的な自動車メーカー・トヨタ自動車株式会社(本社愛知・豊田市)の発祥の地で、自動車部品メーカーの株式会社デンソー(本社愛知・刈谷市)といった自動車関連企業が集積していることで知られている。この自動車関連企業群が、愛知県の製造業を下支えしていることは間



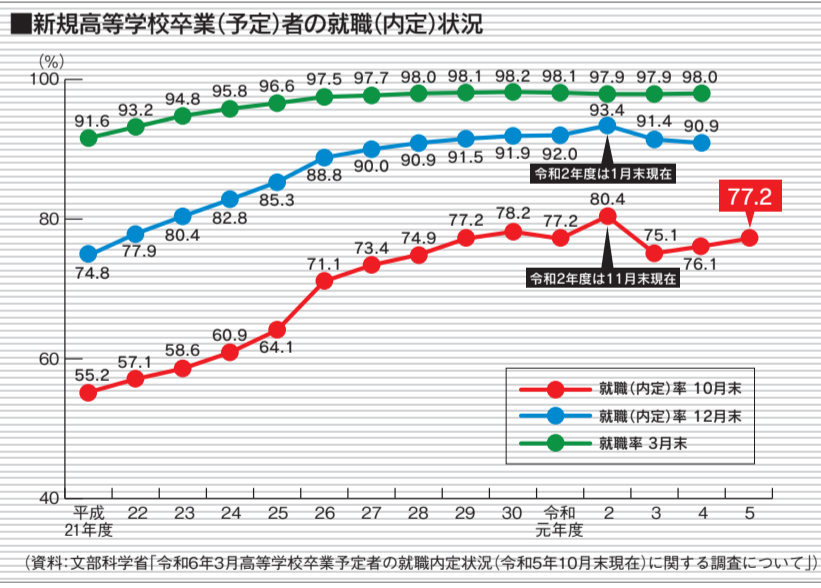
違いないだろう。

そうした自動車製造業で近年注目される動きが、「次世代自動車」の普及促進だ。次世代自動車とは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出量が少ない環境にやさしいとされる自動車のこと。電気を燃料とする「電気自動車(EV、Electric Vehicle)」、電気とガソリンを燃料とする「プラグインハイブリッド自動車(PHV、Plug-in Hybrid Vehicle)」、ガソリンを燃料として従来のガソリン車よりも燃費の優れた「ハイブリッド自動車(HV、Hybrid Vehicle)」、水素を燃料とする「燃料電池自動車(FCV、Fuel Cell Vehicle)」などがある。新たな潮流として、自動車に電子制御や生成AI(人工知能)の各種技術を搭載する動きがあり、異業種の参入も盛んだ。こうした次世代自動車の普及促進に向けては、その開発設計・製造・販売・整備などの場面で、これまでにはなかった領域の知識や技術が求められることも予想できる。そのため、柔軟な思考を持った若い世代への期待は大き

く、技術系を学ぶ高校生や若手人材に対する求人増に結びついている可能性がある。なお、愛知県の就職内定者7,716人のうち県内就職内定者は7,396人で、新規高校卒業予定者の地元定着率の圧倒的な高さにも注目したい。

次いで就職内定率が高かったのは「富山県」で87.9%(就職希望者1,528人中就職内定者1,343人)だった。日本海側屈指の工業集積など優れた産業基盤を持つ富山県。総務省統計局が公表した「平成30年住宅・土地統計調査」によると、平成30年10月1日現在の「持ち家住宅率」は76.8%で都道府県別で第2位であるなど、住みよい環境も特色の一つだ。

富山県に関連して耳目を集めるのが、北陸新幹線の金沢(石川)⇄敦賀(福井)間の延伸だ。令和6年3月16日からは金沢⇄敦賀間が開業予定で、これにより富山⇄大阪間を最速2時間35分で移動できるようになる。東京⇄富山間は従来通り最速2時間5分で



4面に続く

就職を目指す高校生のみなさんへ

進路のてびき 2024 キャリアデザイン準備号

## 就職・公務員編

準備編 就職する前に知っておこう!  
実践編 「就職活動」に備えるために  
公務員編 社会に奉仕する公務員への道

重版出来!!

▲好評配布中(11月発行号)

## 優良&堅実経営

業界&企業研究のための最新情報!!

就職活動の気になるギモンを徹底解消!!

就職情報 入手のための

「高校新卒者」を積極的に採用・育成している個別優良企業の紹介と共に、日本の産業社会のアウトラインも解説! 就職指導ご担当教員の方、必携の一冊です。

お問い合わせ 進路情報研究センター ライセンスアカデミー

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1656





## キメ細かい指導で個々の進路実現を支援 進路選択の幅を広げる職業体験に参加

オホーツク遠軽地区の伝統校として長い歴史を持つ北海道遠軽高等学校(北海道紋別郡遠軽町、尾形友秀校長)。「文武両道」の校訓のもと、何事にも意欲的に取り組む生徒の育成に注力している。キャリア視点の教育活動をはじめ、1月22日実施の「職業別体験型ガイダンス」参加レポートをお届けする。

### ●自己実現に向けたキャリア教育

北海道遠軽高校は、育てたい生徒像として、「自己の人生を切り拓くことができる生徒(主体性)」「自立し、他者と協働しながら新たな価値を創造することができる生徒(創造力)」「地元を愛し、心豊かで人を思いやることのできる生徒(コミュニケーション能力)」——という三つを掲げて教育活動を推し進めている。



警察官のブースでは、鑑識の体験が行われた

生徒の希望進路の実現に向けて、「高校生活3年間を見通したキャリア教育」「難関校を目指す学力の育成」「小・中・高・大との連携」に注力する。特にキャリア教育では、「進学講習」

「面接指導」「論文指導」「インターンシップ参加」「探究活動」「外部システムによるICTサービスの導入」等を活用したキメ細かい指導を行い、進学・就職のどちらにも対応できる進路指導として充実度を高めているのが特徴である。

「面接指導」「論文指導」「インターンシップ参加」「探究活動」「外部システムによるICTサービスの導入」等を活用したキメ細かい指導を行い、進学・就職のどちらにも対応できる進路指導として充実度を高めているのが特徴である。

### ●興味ある職業にふれる体験

具体例を見てみよう。令和6年1月22日、1年次生徒は「職業別体験型ガイダンス」に参加した。

これは、大学・短期大学・専門学校・企業・官公庁など、さまざまな立場の

講師から体験授業を受けることを趣旨とするもので、生徒は、あらかじめ用意された40以上の職業・分野が系統別にパッケージされた全31講座の中から、興味がある職種を三つ選択して体験する構えとなっている。実際に生徒自身が自ら体験することで、将来の進路選択に向けた意識の向上を図ることが目的である。

本ガイダンスでは、建築士や音楽ビジネススタッフ、グラウンドスタッフ、またウェディングプランナーや警察官、栄養士、さらには臨床検査技師やシステムエンジニア、インテリアデザイナー、ゲームデザイナーなどが用意された。仕事の体験だけにとどまらず、興味のある業界に関する講習や試験対策なども実



美容師の職業体験では、講師に教わりながらヘアカットを体験

施され、個別職業の内容や必要なスキル・適性などを知ることもできたという。このような取り組みを早期から実施することで、生徒自身の興味の幅が思いも寄らなかった領域に広がっていくことが期待できると共に、「社会に出て働く」ことに対するイメージが描きやすくなり、進路の選択肢を増やすことにもつながっていく。

同校では、目標の実現に向け、自ら意欲的に考える力を身につけていくことを今後も目指していく。



## 北海道中小企業団体中央会

## 新規学卒者の「採用計画行わない」7割 技術系高校新卒者に対する高い期待

### ●有効回答率約50%の実態調査

北海道中小企業団体中央会(本部・札幌市)は12月11日、『令和5年度中小企業労働事情実態調査報告書』を公表した。

これは、令和5年7月1日時点(令和4年3月末実績)における道内の従業員数300人以下の1,500事業所を対象に実施したアンケートをまとめたもの。有効回答事業所数は724事業所で、有効回答率は48.2%。そのうち、従業員数が30人未満の事業所は71.7%だった。

調査項目は、「従業員の構成」「労働組合の有無」「経営状況」「主要事業の今後の方針」「従業員1人当たりの月平均残業時間(全国比)」「年次有給休暇の平均付与日数・取得日数」など、

多岐にわたっているが、本稿では、特に新規学卒者の採用に注目する。

### ●高い採用充足率の「木材、家具」

令和4年度新規学卒者の採用計画を見ると、「採用計画を行わなかった」事業所が71.0%にも上った。「採用計画をし、実際に採用した」事業所は14.7%、「採用計画をしたが、採用しなかった」事業所は14.3%だった。若手人材に対する不足感が叫ばれる今日、当初から採用計画を行わなかった事業所が7割超というのは意外といえれば意外か。

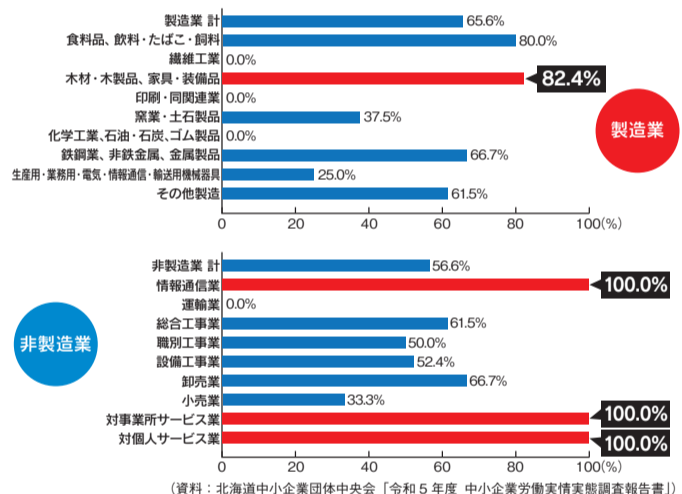
採用を行った事業所における新規高等学校卒業生(「高校卒技術系」と「高校卒事務系」の合計)の充足率に注目してみよう。実際

に採用した人数が、採用しようとした人数より少なければ100%を下回る。

製造業では、「木材・木製品、家具・装備品」が82.4%と最も充足率が高かった。以下、「食料品、飲料・たばこ・飼料」が80.0%、「鉄鋼業、非鉄金属、金属製品」が66.7%と続いた。一方、「生産用・業務用・電気・情報通信・輸送用機械器具」は25.0%にとどまった。

非製造業では、「情報通信業」「対事業所サービス業」「対個人サービス業」が100.0%と、高止まりした。以下、「卸売業」が66.7%と続いた。その反面、一般的に若手人材に対する渴望感が高いとされる「小売業」は33.3%と沈んだ。製造業と非製造業それ

### ■新規学卒者の採用充足状況(高校卒)



ぞれの合計では、製造業の充足率のほうが65.6%と高い採用状況となった。

### ●「高校卒技術系」に熱視線

一事業所当たりの新規学卒者の平均採用数の項目を見ると、「高校卒」は1.3人で、前年度比0.5人減少した。同様に、「専門学校卒」「大学卒」の学歴層でも減少していた。

新規学卒者の学歴別状況のうち、「高校卒」に限って見ると、技術系は38.3%と、前年度より5.9%減少しているものの、全体の4割程度を占めている。一方、事務系は11.5%で2.0%減少した。高校で技術系の分野を学ぶ生徒に対する企業からの期待の高さを端的に示すものと言えそうだ。

## 外国人材採用&活用

ポイントとヒント

多様な国籍のコラボレーションで生産性を高める!

外国人材採用&活用

目前に突きつけられた「少子高齢化」と「人口減少」——。今後大きな変容を余儀なくされる「日本社会」の中で、経済規模を維持し、さらなる成長を図るためには! 「日本の未来」に対する示唆と提言が話題!!

お問い合わせ 大学新聞社 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24 TEL 03-5925-1668

## 高校生対象添削教材

### 書いて考える進路

大学進学希望者の試験対策に有効

生徒に身近な題材で、かつ300字という少ない字数から始めることができるため、文章を書くことが苦手な生徒であっても抵抗感なくスタートさせることができます。

学年を通じた進路指導に活用

各学年の進路指導ポイントや卒業後の希望進路を見据えた「総合的な探究の時間」の流れに対応できるよう、段階的に生徒の進路にちなんだテーマを設定しています。

\*本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合はお問い合わせください。

お問い合わせ 進路情報研究センター ライセンスアカデミー 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24 TEL 03-5925-1706 URL https://licenseacademy.jp/

## 若者のキャリア形成を応援するスタートアップガイド 近日刊行

### 就職 仕事 資格 起業

つながる学校 2025 高校時代から考えるキャリアデザイン

「起業」という道 起業のための「学び」

- 高校探訪 起業家精神を醸成する学校
- これでわかった! 仕事と学びの関係
- 知っておきたい現代「仕事」事情

本誌は高校生がキャリアデザインを描き出す上で役立つ情報や将来の仕事・就職・スタートアップを考える際のヒントとなるトピック、テーマをさまざまな角度から提供しています。

編集内容は変更となる場合があります

お問い合わせ 大学新聞社 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24 TEL 03-5925-1668 URL https://daigakushinbun.com/





**株式会社  
菅澤建設**

**人々の日常生活に貢献できる喜び  
多角的なサポートで新入社員を育成**

鉄道の安全・安定輸送を支える仕事に真摯に向き合い、地域社会に貢献してきた株式会社菅澤建設(本社福島・二本松市、菅澤清代表取締役社長)。社員が一丸となって業務に取り組むその企業風土のほか、社員が健康的に働くための環境づくりについて迫った。

**●長年の技術で鉄道設備を施工**

令和3(2021)年に創業50周年を迎えた株式会社菅澤建設。同社は鉄道設備のメンテナンス工事を軸に、長きにわたり培ってきた技術を地域社会に提供している。

担当する主な工事は、「軌道工事」「鉄道土木工事」「一般土木工事」だ。軌道工事では線路のメンテナンスや



今後も進化する鉄道や鉄道設備に  
着実な対応を行う

機械保線、災害時の復旧工事を担い、鉄道土木工事では鉄道関連の橋梁やトンネル、駅設備の点検・修繕・整備などを施工。さらに、一般土木工事では道路や河川改良、下水道工事などの基礎的な環境づくりを実施するほか、地域の防災や減災対策、緊急災害要請にも対応している。

同社がこれまで携わってきた工事の中には、山形新幹線や秋田新幹線の軌道工事やJR郡山富田駅の新設工事、またJR福島駅の新幹線のアプローチ線工事など、現在多くの人々が利用

しているものも少なくない。実際に利用されている様子を目にする機会も多いといい、役立っていることへの喜びと誇りを感じることができるといふ。

こうしたやりがいは、社員の仕事への姿勢にも影響を与える。東日本大震災が発生した当時の復旧作業では、「地元の力になりたい」と業務に励んだ社員が少なからずいたと聞く。「地域の人々のために一日でも早い復旧を実現する」という社員一人ひとりの思いが限られた時間の中でも着実な施工を実現している。

**●「社会人」意識を育む研修**

菅澤建設社では、新入社員が「学生」から「社会人」



JR福島駅新幹線、アプローチ線工事の様子

へスムーズに移行・成長できるように多方面からサポートを行っている。その一つとして注目したいのが「新入社員研修」だ。約1カ月間にわたり実施されるこの研修は、社会人マナーや鉄道工事の基礎知識を講義や研修を通して学んでいく。手を動かしたり、実際の現場に赴いたりするプログラムが多数用意されている点は特長の一つだろう。

約1年間は一般土木・鉄道土木・在来線・新幹線の各現場をひと通り経験し、その後本人の希望も踏まえた上で配属先が決定する。いずれの現場においても20～30歳で活躍する若手



日常生活の安全を守り、災害に強い鉄道づくりに貢献する

社員が多く、知識や技術に限らず仕事に対する姿勢など、多様な学びにあふれているのだという。

仕事の悩みには、先輩社員が親身になって相談に乗ってくれるほか、例えば健康に関する相談窓口を設置し、健康セミナーを定期的で開催するなど、社員の健康に配慮した職場環境の整備に余念がない。

日常生活の安全だけではなく、災害時においても人々の生活を支える菅澤建設社。同社では、社員一人ひとりが健康かつ前向きに、仕事に対する熱意と誇りを持って日々の業務に取り組んでいる。

**福島交通  
株式会社**

**“県民の足”として頼れる大きな存在  
技術を着実に修得できる教育体制**

地域の交通機能を担い、県民はもちろん、来訪する観光客の地域の移動を支える福島交通株式会社(本社福島市、武藤泰典代表取締役社長)。交通の便が良い「中通り」地域を主なエリアに、確かな技術とサービスに寄せられる信頼は厚い。事業内容や教育制度に注目する。

**●地域の暮らしと健康に貢献**

福島交通株式会社は、“県民の足”として「くらし」や「たび」を創造する企業を目指し、地方鉄道・乗合バス・貸切バス事業を展開している。主な営業エリアは、東北自動車道や東北新幹線が通る福島県中央部の「中通り」。地域住民はもちろん、観光客にとっても欠かせない存在だ。

具体的な事業内容を見ていくと、地方鉄道事業では福島駅と飯坂温泉(福島市)を結び、“いい電”と親しまれる「飯坂電車」を運行。

乗合バス事業では路線バスや高速バス、貸切バス事業では貸切バスを運行する。バス運転士として勤務する従業員やバスの整備・運行日程を管理することも重要な業務の一つだ。

同社で働くやりがいの一つは、移動手段として人々の生活に携わることで、地域・社会への貢献ができることだろう。実際に、バスや電車を利用した地域住民から感謝の言葉を直接耳にすることも多く、地域社会を支えているという実感を持つことができるという。

**●充実の教育制度で技術を磨く**

同社が軸とするインフラ事業では、利用客に安心・安全を提供することが最重要だ。大きな責任を伴う集中力が求められる業務ではあるが、充実した教育制度等を導入し、従業員が安心して働くことのできる環境を整えている。

バス運転士の教育制度では、入社後6日間にわたって事業用自動車の安全運転に関する基本的事項の理解を促す「本社教育」を実施する。会社概要や心構えに関する説明、接客接客講習はもちろん、一利用客として同社のバスに乗車する機会も設けられる。

その後実施される「車両



生まれ育った地元で従事することも魅力の一つ

構造教育」では、実際の車両を前に車内装置や車両点検項目の説明、車両設備操作訓練やタイヤチェーン着脱訓練を実施し、日常点検を着実に実行できるようにしていく。

各現場に配属後は、実技訓練が行われる。車庫内研修と7～45日間の路線研修を通じてバス運転士としての技術を着実に磨いていくことが可能だ。

バスの運転をするために必要な第二種大型自動車免許の取得に向けた支援制度が展開されているのも心強い。未取得の場合には、総合職や車両整備職として勤



「元気と健康を維持できる地域社会」を創造する仕事

務しながら免許取得を目指すといい、費用は全額会社が負担。バックアップ体制が整っている点も魅力の一つだろう。

同社が社員や未来ある若者に求めるのは、前向きに頑張る姿勢や福島県への愛着を持っていることだ。日常生活に欠かせない交通手段として多くの人々に利用されるからこそ、安心・安全を提供するための気概が求められ、地域を盛り上げる存在としての活躍が期待されている。同社は、今後も地域住民の足として「安心・安全輸送」の使命を果たしていく。

**がんばれ! 2024 好評既刊**  
**青森県の高校生**

青森県の高校生のみなさんが「進路選択」や「就職」を考える時に役立つ情報が満載!! 就職までのスケジュールや面接・小論文・作文試験対策など、「間違いない進路選択」の実現をサポートします。

**巻頭特集** 先輩たちが語る! **進学・就職成功体験談**

**最新** 高校生を全力で応援 **企業インフォメーション**

**特別収録** **求人票** **会社見学** **チェックシート**

お問い合わせ **進路情報研究センター**  
**ライセンスアカデミー**

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1656  
URL https://licenseacademy.jp/

キャリア教育の変化に  
気づいていますか。

キャリア教育支援協議会

検索

・会員企業募集中

キャリア教育支援協議会  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1659 E-mail info@s-kyogikai.com

**特別養護老人ホーム 見心園**

喜んでもらう喜び

●基幹事業 特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス等の運営、在宅介護支援、居宅介護支援  
●設立 1988年(昭和63年)  
●従業員数 130人

**会社の強み・社風**

今後より一層必要とされる仕事の一つが介護です。私たちは、利用者みなさんやご家族、地域の方々に喜んでいただくことを目指しています。明るく働きやすい環境を整えており、幅広い年齢の職員の活躍が期待できます。

〒039-1202 青森県三戸郡陸上町赤保内宇道仏道添21-12  
TEL 0178-88-3355  
URL https://www.kenshin.jp/

**東洋ワークセキュリティ**

安全・安心な社会づくりのプロとして

●基幹事業 警備、総合セキュリティ、建物サービス(管理・清掃)、防犯システム販売  
●設立 2009年(平成21年)  
●資本金 40,000,000円  
●従業員数 3,000人

**会社の強み・社風**

東北で安定した経営基盤を作り、技術向上に取り組むと共に、関西地方への事業拡大など積極的なチャレンジをしています。お客様には「安全・安心」をキーワードに「高いサービスを提供する」という意気込みで活躍しています。

〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-7-18  
TEL 022-225-5068  
URL https://www.tw-s.co.jp/



# 社会経済の動向にも注視、可能性を探り働き方を知る

## 1面より

移動できるため、関西圏・中京圏・首都圏およびその周辺地域との人の流動の活発化が期待されている。

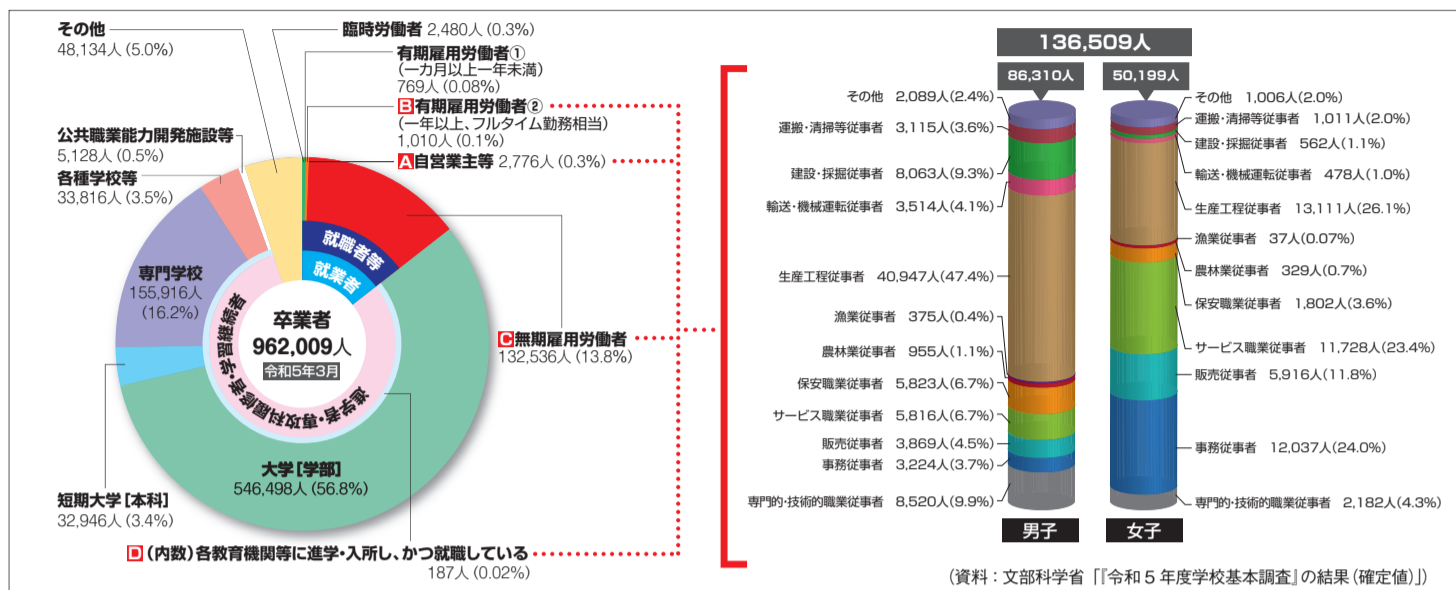
また、令和9年以降に品川(東京)⇄名古屋間で開業予定の「リニア中央新幹線」も話題だ。営業運転速度は時速500kmで、品川⇄名古屋⇄大阪の間を最速67分で移動するという。まずは品川⇄名古屋間の開業を目指しており、将来的には大阪までの延伸を見込む。こうした高速交通網の整備に伴い、各都市間の移動時間がますます短縮され、3大都市圏からの人の流れや富山県の地域経済にも影響が及ぶことが想定される。経済的な発展に対する期待の高さに加え、新規高卒者が実家から職場へ通うといった働くイメージを描きやすいエリアと言えるだろう。なお、富山県の就職内定者は1,343人のうち県内就職内定者は1,275人で、愛知県同様に地元志向が相当程度に強い。

都道府県別の就職内定率で、愛知県と富山県の後を追ったのは「三重県」で87.0%（就職希望者3,211人中就職内定者2,794人）だった。愛知県に隣接し、加工組立型工業から先端技術型工業まで裾野の広いモノづくり産業が集積している。三重県の就職内定者2,794人のうち県内就職内定者は2,474人で、やはり地元定着率が高い。

### 学科別では専門学科が上位 産業界の期待が如実に反映

令和5年10月末現在の就職内定状況を「学科別」で見えていくと、最も内定率が高かったのは、①「看護(5年課程5年次)」で88.1%（就職希望者2,975人中就職内定者2,620人）だった。以下、②「工業」が88.4%（就職希望者4万762人中就職内定者3

■図 高等学校新規卒業者の進路内訳と主な職業別就職者の比率



万6,042人) ③「商業」が82.8%（就職希望者1万7,672人中就職内定者1万4,627人）④「水産」が80.7%（就職希望者1,314人中就職内定者1,061人）⑤「農業」が79.2%（就職希望者1万245人中就職内定者8,113人）⑥「福祉」が78.6%（就職希望者1,045人中就職内定者821人）⑦「情報」が78.3%（就職希望者235人中就職内定者184人）⑧「家庭」が78.1%（就職希望者3,519人中就職内定者2,750人）⑨「総合学科」が75.0%（就職希望者1万1,292人中就職内定者8,472人）、そして、⑩「普通」が64.1%（就職希望者4万1,682人中就職内定者2万6,728人）と続いた。

### 先輩社会人の動きはどうか 前年の就職状況が示唆するもの

実際に高校新卒者として就職したみなさんの先輩社会人は、どのような職種に就いているのだろうか。文部科学省『令和5年度学校基本調査』の結果(確定値)を手引きに、その内容や進出分野、特徴などを確認していく。

令和5年3月に高等学校を卒業した96万2,009人のうち、同確定値が「就職者等」として掲げるのは、13万9,571人。就職率と

して掲げられているのは、上図内のA+B+C+Dの和で求められる13万6,509人を卒業生96万2,009人で除した14.2%。これは前年度の14.7%から0.5ポイント減となっている。このうち男子の就職者は8万6,310人で全卒業生に占める割合は9.0%。男子の全卒業生48万7,228人中で見れば17.7%、女子の就職者は5万1,199人で割合は5.2%、女子の全卒業生47万4,781人中では10.6%となっている。男子のほうが就職者の実数は多く、女子の約1.72倍にも達している。この傾向は長く続いてはいるものの、就職内定率は男女でそれほど大きな差は見られないのが特徴の一つとなっている。なお、これはすでにふれた通りだが、ここで示す「就職者」の中には、「大学や短期大学、あるいは専門学校・各種学校等に進学・入学した者で、かつ就職も同時に果たしている、いわゆる『進学就職者』が187人ほど含まれている。

### 「生産工程従事者」がトップ 女子の「事務従事者」は2位

就職者の実数ベースで見ると、男子に関しては「生産工程従事者」が4万947人(47.4%)と最も多く、以下に関しては、「専門的・技術的職業従事者」8,520人(9.9%)、「建設・採掘従事者」8,063人(9.3%)、「保安職業従事者」5,823人(6.7%)、「サービス職業従事者」5,816人(6.7%)と、続いている。生産工程従事者だけで半数近くを占めているのが特徴的だろう。生産工程従事者は工場勤務する場合も多く、か

つては厳しく大変というイメージを持たれることもあったが、近年は各企業とも職場環境の改善に力を注いでおり、むしろ働きやすいという声も聞く。稼働時間が決まっておらず残業がなかったり、個人での作業が中心になることも少なくないため自分のペースで仕事をしやすかったりというメリットもあるようだ。

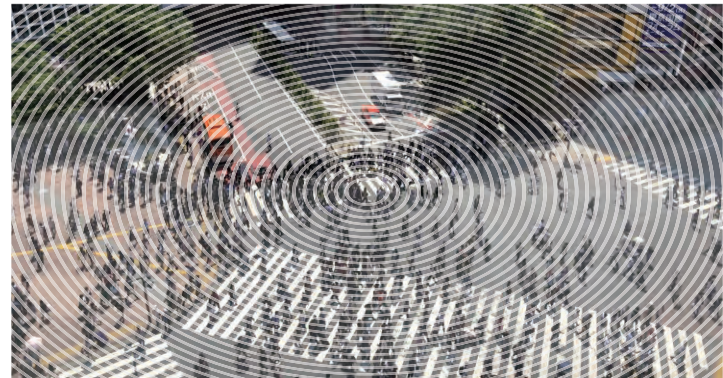
また、現場で早くから仕事を体験していることでしっかりと技術と知識を身につけて、将来的に現場の管理職や役職者として活躍する人もいるという。高校新卒者に広く門戸を開いており、中には大手メーカー、有力企業の求人等も含まれているため、採用倍率が高くなる大学新卒者としてではなく、あえて高校新卒者として入社を目指し、活躍を期すというケースも、限定的だがあることが報告されている。

一方、女子はどうか。「生産工程従事者」が1万3,111人(26.1%)、「事務従事者」が1万2,037人(24.0%)、「サービス職業従事者」1万1,728人(23.4%)、「販売従事者」5,916人(11.8%)と、男子よりも進出分野や就職先・業界が多様なのが大きな特徴だ。注目したいのは、生産工程従事者が事務従事者を抑えて第1位を占めていることだ。それというのも、いわゆる「事務職」は伝統的に高校新卒就職志望女子の人気の高い職種だと言われており、現に『平成元年度学校基本調査報告書』では、女子の就職者31万6,112人中13万4,277人が事務従事者と、4割以上を占めていた。こうしたイメージが高校生現

役世代の保護者世代に色濃く残っているからなのか、事務職を第一希望として挙げる女子生徒やその保護者は多い。しかし、近年はIT機器の普及などによる事務作業の効率化が進んだことなどから、シンプルな意味での「事務職」求人が減少している実態があるとされ、それが僅差ながら表れた形と言えそうだ。それでも、働き方が安定している、予定外の残業が少ない、体力をそれほど使わない、さらには、若い女性に想定されるライフイベントの影響が大きくなり、継続しての就業が相対的に容易などのメリットから依然として人気が高く、調整に悩むという就職指導教員の声もあるようだ。

生産工程、事務に続いて「サービス職業従事者」が多い理由として考えられるのは、身近な職種が多いからなのだろう。飲食店のホールスタッフなどもここに区分されているため、アルバイトなどですでに仕事の一部を経験済みということもあるだろう。限られた就職活動の期間内で多くの企業を比較することが容易ではない高校生にとって、「自分が働いている姿をイメージしやすい」「楽しそうに働いている人の姿を間近で見ている」というのは、少なからず志望動機になり得るに違いない。

旅館やホテル、観光系業界の接客スタッフ、美容系のサービス職、トリマーなど、自分が利用客として接した中で、親切にもらった心地よいサービスを提供されたりして、「良い思い出」があり、将来の仕事として憧れるということも十分あるだろう。





# 関東・首都圏 2学年次「業界研究会」 成長を促す個性派教育

## 新潟県立長岡工業高等学校 3年次の動きを意識したイベント 目指すのは地域社会への貢献

令和4年に開校120周年を迎え、産業界や地域社会に貢献することができる人材の育成に傾注する新潟県立長岡工業高等学校（新潟県長岡市、長井英幸校長）。本稿では、2年次の生徒に向けて開催された各種進路行事についてレポートする。

### ●意識を醸成する進路行事

長岡工業高校は、地域と協働し、未来の技術者の育成に注力している。1年次では工業の基礎を幅広く学習し、2年次からは4学科6コースに分かれ、専門的な知識を修得する。

同校は昨秋10月、2年次生徒を対象とする進学・就職に関する「進路相談会」を開催。進学希望者向けの「系統・分野別分科会」、就職志望者向けの「業界研究会」、公務員採用試験の合格を目指す生徒向けの「公務員講演会」「試験対策演習」が行われた。

就職志望者向けの「業界研究会」では、イベントに参加した企業の人事・採用



多彩な業界の知識を深めることで進路の選択肢を広げることにつながる

担当者による講演が実施された。電子機器、建設、通信設備、金属製品、精密機器、メーカーなどの業界から6社が参加。各企業から業務内容ややりがいなどについて説明があり、メモを取りながら熱心に耳を傾ける参加生徒の様子が印象に残った。

企業の人事・採用担当者は「高校生に業界に対する興味を持ってもらう良いきっかけとなった。今後も積極的に参加していきたいと思えます」と、面談型説明会の手応えを感じたようだ。

公務員志望者向けに行われた「公務員講演会」では、高校新規卒業者の公務員就職の現状について解説がなされた。試験内容やスケジュール、試験に向けた勉強法などについてアドバイスが送られる一方、「試験対策演習」では、公務員採用試験の問題演習が行われ、試験に対する意識を高める

契機となった。

### ●多様な視点から考える

今回の進路相談会は各50分、2部構成で開催された。特長的だったのは、1部では「系統・分野別分科会」に参加し、2部では「業界研究会」に参加するなど、「進学・就職」の別を問わず、さまざまな角度から進路について考えることができる構成となっていたことだ。

進路指導担当教諭は「2年次生が進路を考えるタイミングで進路行事を開催でき、進路意識を高める良いきっかけとなった」と振り返り、進級後の3年次の6月頃には志望企業を決定する方針を固めていると、明かす。

実社会での産業活動を意識したインターンシップによる職業観の育成や、地域行政や地元企業との協定に基づく協働を展開する長岡工業高校。今後も産業界や地域社会に貢献することができる人材の育成を全力で推し進めていく。

## 茨城県立石下紫峰高等学校 「自分さがし」を支える 充実のキャリア教育

### ●多彩な支援と取り組み

「未来を拓く」を校訓に掲げ、生徒一人ひとりの自己実現をサポートする取り組みを行う茨城県立石下紫峰高等学校（茨城県常総市、石塚博幸校長）。「人間教育」「キャリア教育」「地域との共生」の“三つの柱”を主軸とする教育が特長だ。

習熟度別・少人数編成による指導や大学・専門学校・企業等と連携する専門的な授業などが展開され、基礎学力の定着とキャリア教育の充実を目指している。

### ●充実した「自由選択科目」

教育方針の三つの柱の一つである「キャリア教育」に注目してみよう。

1年次では、全員を対象とする三日間の就業体験実習を実施する。2年次では、共通科目のほかに「カレッジ系」「ビジネス系」「ライフ系」「ライセンス系」の4分野による自由選択科目を用意。「カレッジ系」では大学入学者選抜等に親和性が高い科目を、「ビジネス系」では事務・技術系の



緊張感を持って臨む企業研修は社会に出る前の大きな第一歩

就職実現を下支えする。

「ライフ系」では福祉・介護・保育関係が中心に置かれ、「ライセンス系」では美容や自動車整備など、各種国家資格等の取得を意識した授業を推し進める。多彩な科目から希望に合わせて選択することが可能だ。

「ビジネス系」科目の「職業探求」では、産業界と連携する「デュアルシステム」を導入。企業等で就業体験を行うことで実践的な職業知識を養い、勤労観を育む。飲食店や小売店、自動車整備工場など、多様な業界から実習先を選択し、いち早く社会にふれることで、働く意義を考える貴重な機会として位置づける。まさに、生徒の「自分さがし」を支える石下紫峰高校。今後も特色ある教育によって生徒の成長を促していく。

**仕事から見つける 好評既刊 全国で配布中**

**学校資料請求本 2024**

気になる10テーマ お仕事探検隊

- 医療関連
- 編集・出版関連
- ファッション関連
- 理容・美容関連
- 栄養・調理・製菓・製パン関連
- コンピュータ関連
- トランプ・航空関連
- 音楽・音楽ビジネス関連
- 会社のしくみ
- 動物関連

なりたい自分 & 就きたい仕事を 視点にした確かな進学先選び

徹底紹介 全24業種 200職種

お問い合わせ **ライセンスアカデミー**  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1656

**株式会社丸和運輸機関**

丸和の強みは「一体感」

- 基幹事業 3PL事業、EC事業(ネット通販)、食品物流事業(スーパーマーケット)、運輸・宅配事業
- 設立 1973年(昭和48年)
- 資本金 3億5,000万円
- 従業員数 11,380人

会社の強み・社風

創業以来経営で10年以上 過去最高益を更新しており、安定性は抜群です!成長の秘訣は生活に密着した[ネット通販・食品・医薬・生活用品]を取り扱い、モノを運ぶだけでなく、運ぶ[効率的]を大切に仕事に取り組める環境な仕組みを創り、仕事を展開して 多くあるので、社会人が不安... います。教育制度も充実しており、 という方も安心して働けます。

〒342-0008 埼玉県吉川市旭7-1  
TEL 048-991-0600  
URL https://www.momotaro.co.jp/

**出光ユニテック株式会社**

パッケージの「もと」が製品です

- 基幹事業 合成樹脂(プラスチック)加工製品の開発、製造および販売
- 設立 2000年(平成12年)
- 資本金 26億円[出光興産(株)100%]
- 従業員数 451人

会社の強み・社風

スーパーやコンビニ エンスタに並ぶさまざまな商品のパッケージのもととなる「素材」が我々の製品です。グミキャンディーの袋などに使用されるジッパーは国内1位の販売シェアを有します(株式会社日本経済総合研究センター発行「包装資材シェア辞典2022年版」より)。

〒108-0014 東京都港区芝4-2-3 NMF芝ビル6F  
TEL 03-6865-8840  
URL https://www.idemitsu.com/iut/

**太陽鉱油株式会社**

人と人の想いを未来へつなぎます

- 基幹事業 エネルギー販売
- 設立 1971年(昭和46年)
- 資本金 44,000,000円
- 従業員数 900人

会社の強み・社風

当社は物流を支える運送会社に向けた軽油販売をメインに、東日本エリアで直営61店舗のネットワークを有し、サポートしますので、成長する喜びを感じます。充実した社内教育制度で社員を育てています。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-8-1 TT2ビルディング6F  
TEL 03-5641-5215  
URL https://www.taiyo-koyu.co.jp/

**東鉄工業株式会社**

鉄道工事で人々の暮らしを支える

- 基幹事業 線路・土木・建築・環境等の各事業
- 設立 1943年(昭和18年)
- 資本金 28億1,000万円
- 従業員数 1,883人

会社の強み・社風

当社は、鉄道関連工事を得意とする総合建設業の会社です。人々の暮らしを支える「鉄道」の設備メンテナンスを中心に、「駅・線路」から広がる街づくりを幅広く手がけています。高い専門的技術力と安定した受注の強みを活かして、「社会基盤の創造」に貢献できる会社です。

〒160-8589 東京都新宿区信濃町34 JR信濃町ビル4F  
TEL 03-5369-7650  
URL https://www.totetsu.co.jp

**株式会社東横イン電建**

全国を旅して「一緒にホテルをつくらう!」

- 基幹事業 建設業(電気工事、配管工事)
- 設立 1990年(平成2年)
- 資本金 1億円
- 従業員数 140人

会社の強み・社風

当社は全国に展開するビジネスホテル「東横INN」のみを専門に建設する会社です。景気に左右されることなく、安定して長く働ける会社です。建設業ですが、携わる仕事は設備工事のため危険な作業はありません。常に「ホテルづくり」を研究し続け、誰が作業しても同一施工、同一品質が可能な施工システム「ハウワウ」があります。

〒144-0054 東京都大田区新浦田1-7-4 聖徳ビル2F  
TEL 03-5480-1045  
URL http://www.toyoko-inn-denken.com

**デノラ・ペルメレック株式会社**

電気化学で地球環境に貢献!

- 基幹事業 電極事業、電解槽・環境水処理事業
- 設立 1969年(昭和44年)
- 資本金 90,000,000円
- 従業員数 300人

会社の強み・社風

当社は不溶性金属電極の事業化を目的に、三井物産、三井造船、イタリアのデノラ社の出資により設立されました。以来、メーカーとして電気化学を生業とする産省エネルギー化に貢献し、電解システム 業の発展に貢献しています。

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤2023-15  
TEL 0466-87-8831  
URL https://japan.denora.com/ja/

高校生と企業をつなぐ「業界研究会」(高校生対象)

高校新卒者採用の可能性を広げる

高校新卒就職の最新情報を入力!

全国各地において、就職を希望している生徒と企業の人事・採用担当者が一堂に会し、情報交換や意見交換ができる「業界研究会」を開催。高校の就職指導と企業の高校新卒者採用をサポートするライセンスアカデミーがお手伝いします。

開催日	開催時間	都道府県	開催都市
2月 8日(木)	15:45~18:00	静岡県	浜松
2月14日(水)	14:15~18:00	福島県	会津若松
2月15日(木)	14:00~17:00	福島県	福島
2月16日(金)	13:00~17:30	栃木県	宇都宮
2月21日(水)	13:15~17:00	茨城県	水戸
2月22日(木)	11:00~14:00	埼玉県	所沢
2月26日(月)	13:00~17:30	栃木県	足利
	13:00~16:00	宮城県	名取
2月27日(火)	13:45~16:30	新潟県	三条

開催日	開催時間	都道府県	開催都市
3月 1日(金)	13:30~16:30	長野県	佐久
3月 4日(月)	13:30~16:30	静岡県	伊東
3月 7日(木)	14:30~17:30	静岡県	静岡
3月13日(水)	13:30~16:00	神奈川県	横浜
3月15日(金)	13:35~17:30	栃木県	西部須野
3月18日(月)	13:00~17:00	群馬県	高崎
	13:00~16:30	静岡県	浜松

\*これらの日程以外にも、全国各地で随時開催しています。詳細についてはお問い合わせください。

お問い合わせ **キャリア教育支援協議会 / ライセンスアカデミー**

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
TEL 03-5925-1659  
E-mail kosotsu-saiyo@licenseacademy.jp



# 商業高校フードグランプリ 躍動する高校生に視線

平成25年度より、「学習指導要領」の商業科目に「商品開発」が新たに設けられた。これを契機として、伊藤忠食品株式会社(本社・大阪市、岡本均代表取締役社長・社長執行役員)は「食品卸業として社会に貢献したい」という思いのもと「商業高校フードグランプリ」の開催に踏み切った。本稿では「特別企画」として、「第10回大会」の様子をレポートする。3年連続で本選出場を果たした強豪校・静岡県立伊豆伊東高等学校(静岡県伊東市)に密着した。

## 4年ぶりのリアル開催で大盛況の今大会 「商品開発」から見た高校生の可能性

### 商業高校生のアイデアが秀逸 フードグランプリで頂点を目指す

一堂に会する熱気が充満 6校6商品が本選出場

伊藤忠食品株式会社(本社・大阪市)は令和5年11月11日、全国の商業高校で学ぶ現役生がプロデュースする「食」の商品コンテスト「第10回商業高校フードグランプリ」の本選を三井ショッピングパークらぼーと TOKYO-BAY(千葉県船橋市)で開催した。

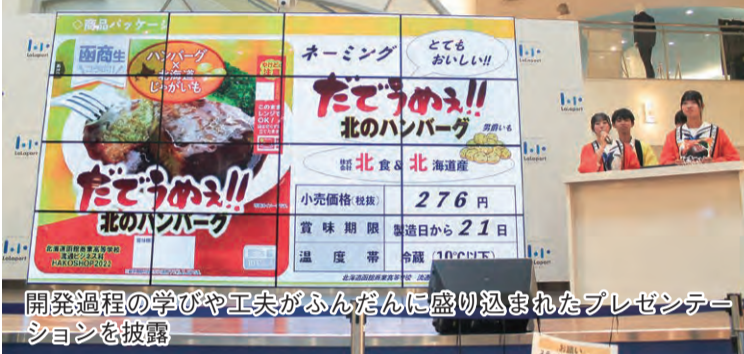


緊張感が漂う中で和やかな高校生とやり取りしたおかずクラブの二人

目となる今大会は4年ぶりにリアル形式での開催となった。予選審査には、全国から23校・29商品のエントリーがあり、「書類審査」と「試食審査」の結果、6校6商品が本選に駒を進めた。当日は、一般来場者への試食販売および来場者投票、プレゼンテーション審査が行われた。試食販売では、各校のブースでスタンド看板やポップが掲げられたり、呼び込みのかけ声を工夫したりするなど、さまざまな方法で商品の魅力をアピールした。「持続可能な社会に向けた加工食品の開発」がテーマとなったプレゼンテーション審査では、地域の課題解決や活性化を目指して開発した商品について5分間の持ち時間で各校が発表した。マーケティングの理論に裏打ちされた市場動向調査の結果や消費者ニーズの追求、また地域への想い入れや企業に対する積極的



今大会のダイジェスト動画は後日オンデマンド配信が予定されている



開発過程の学びや工夫がふんだんに盛り込まれたプレゼンテーションを披露

なアプローチなど、審査員が思わず唸る完成度の高いプレゼンテーションが続出した。なお、今大会ではスペシャルリポーターとしてお笑いコンビ・おかずクラブの二人も登壇し、真剣に高校生の発表に耳を傾けつつ、時には笑いを交えた感想を伝えるなど、会場を大いに盛り上げた。

主催者の伊藤忠食品株式会社・経営企画部の担当者は「本大会に参加することを通して、体験的に『流通』について学び、ここから得られる経験は、開発商品のレベラアップにつながるだけでなく、高校生のみならず大学生や社会人になっても活かせる経験になると思います」と講評。いま現在、商品開発に取り組んでいる、もしくは、今後取り組んでみたいと考えているのであれば、ぜひ挑戦して欲しいと促し、事務局一

#### 受賞校一覧

<b>ダブル受賞</b> ■文部科学大臣賞(大賞) ■大和ハウス賞 北海道函館商業高等学校 「函商生コラボ だてうめ!!北のハンバーグ」	<b>ダブル受賞</b> ■イトーヨーカ堂賞 ■物流健闘賞 静岡県立伊豆伊東高等学校 「伊豆ニューサマー オレンジゼリー」	<b>来場者賞</b> 千葉県科大付属高等学校 「高校生が考えた!! 千葉県産 ピーナッツ入りのシューラスク」
<b>アサヒ飲料</b> 「カラダにピース」賞 長崎県立吉岐商業高等学校 「イカゆず Beans」	<b>ダブル受賞</b> ■キンピラレタス賞 ■大塚食品「ビタミン炭酸マッチ」賞 広島県立西条農業高等学校 「ゆずっぱちゼリー」	<b>地域貢献賞</b> 北海道札幌東商業高等学校 「焼いてびっくり!? ブラックたこやき粉」

## 統合から始まる新たな伝統を紡ぐ 名産品を使った新商品がつなぐバトン

同、エントリーを心から待っているとの熱いメッセージを寄せた。なお、今大会の様態を記録したダイジェスト動画は、後日オンデマンド配信が予定されている。気になる人はぜひ公式ウェブサイトを確認してみたい。

### 3年連続本選出場の快挙 商品に込めた生徒の想い

先輩の功績追う商品開発 風味と香り豊かなゼリー

今回の参加校のうち、大きな注目を集めたのは、「イトーヨーカ堂賞」「物流健闘賞」のダブル受賞で会場を湧かせる静岡県立伊豆伊東高等学校だ。伊豆伊東高校は令和5年4月、いずれも静岡県伊東市に校舎を構える静岡県立伊東商業高等学校と静岡県立伊東高等学校、および静岡県立伊東高等学校城ヶ崎分校が統合されて開校した。前身校の一つである伊東商業高校時代から、3年連続で「商業高校フードグランプリ」の本選出場を果たしている強豪校として知られている。伊東商業高校として出場した一昨年の「第8回商業高校

フードグランプリ」では、初出場ながら見事大賞を射止めた。伊東市の名産品・ニューサマーオレンジがCOVID-19の感染拡大の影響から買い手が減り、廃棄率が高まったことに注目し、皮ごと活用することでも果実の風味をより一層感じられる逸品「伊豆ニューサマーオレンジラングドシヤ」を市内の氏原製菓株式会社と共に開発した。今大会では、「総合探究部フロンティア班」に所属する総合ビジネス科の2年次生徒3人が出場。ニューサマーオレンジの廃棄率低減という地域課題の解決と共に、統合に対する想い入れという二つのコンセプトのもと「伊豆ニューサマーオレンジゼリー」を開発した。

### 「伊東商」の名と伝統を残したい 長く愛される商品づくりを目指して

伊豆伊東高校は今回、大賞は惜しくも逃すこととなったが、総合スーパー・イトーヨーカドーの全国各店舗での販売やチラシ掲載などの権利を得る「イトーヨーカ堂賞」と「物流健闘賞」のダブル受賞と気を吐いた。伊豆ニューサマーオレンジゼリーは、寒天の使用量を増やすことでゼリーから水分が逃げ出しにくくなる工夫がなされており、「手を汚さずに袋を開けてそのまま食べられる」という手軽さがポイントの一つとなっている。常温はもちろん、冷やしてもおいしく食べられるが、伊豆伊東高校の生徒メンバーのオススの食べ方は冷凍してシャーベット状にすることだという。新食感に驚く人が少なくない。出場したフロンティア班メンバーの中道裕哉さんは「商品開発では、個包装にして流通性の高い商品を作りたいと考えた中で、ニューサマーオレンジを使ったゼリーにたどり着きました。残念ながら大賞には手が届きませんでした。本番のプレゼンテーションはこれまでで最高の出来を披露することができました」と、全力を出し切った満足感にじまされた。指導を担当した米山圭一郎教諭は、今回の出場メンバーは、令和4年度に伊東商業高校に入学した生徒だと振り返る。以前は商業科で学ぶ生



参加校の各ブースでは一般来場者に向けて開発した商品の試食販売が行われた



3年連続の本選出場とダブル受賞を果たした静岡県立伊豆伊東高等学校

### 「高企連携」による菓子を新土産に

伊豆伊東高校総合探究部フロンティア班と共に商品開発を行ったのは、創業73年の歴史を誇る氏原製菓株式会社(静岡県伊東市、内山直樹代表取締役社長)。同社は、伊東商業高校時代から「高企連携」のもと協働で商品開発に取り組んでおり、過去に大賞を受賞した「伊豆ニューサマーオレンジラングドシヤ」もその一つだ。今大会を照準に開発した「伊豆ニューサマーオレンジゼリー」は、プレゼンテーションによる商品紹介や脱炭素の取り組みが審査員から高く評価された。製造を市内で完結させて輸



氏原製菓の内山直樹社長の前でゼリーを試食する生徒

## 『高校新卒採用パーフェクトBOOK』

高校と企業を結ぶ「高企連携」を推進! 成長の秘訣は高校新卒者の活躍!!

「高校をどのように訪問すれば……?」「採用ルールが分からない」「ノウハウがない」「高校生や先生方に自社を認知されたい」…… etc.

キャリア教育支援協議会 にごすべてお任せください!

令和6年最新刊 2024年

高等学校と信頼関係を築いてきたキャリア教育支援協議会では、企業の採用活動を全力でサポートしています。「高校新卒採用パーフェクトBOOK」は、大学新卒者採用に比べて分かりにくいとされる高校新卒者採用に関するノウハウとルールのすべてが凝縮された一冊です。

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24(株式会社ライセンスアカデミー内)  
TEL 03-5925-1659 e-mail info@s-kyogikai.com  
URL https://s-kyogikai.com

## キャリアデザインブック 学びの最新情報を高校生みなさんに

# 探究への導き 2025

自分は、将来をどう生きていくのか。いま、なぜ「探究」で学ぶのか——。

いま、社会が大きく変わろうとしています。予測困難な時代の変化に主体的に関わり、さまざまな社会的課題に対応するために「総合的な探究の時間」が設けられました。高校生みなさんに求められているのは、自分で課題を発見し、解決していく力です。物事の本質を自己との関わりで探り、見極めようとする一連の知的営みである「探究」の学びを指南します。

2025年度版 近刊 待望の最新刊

お問い合わせ 大学新聞社 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24 TEL 03-5925-1668 URL https://daigakushinbun.com/



# 大学・短期大学、企業の多様な取り組みや活動を 「学び」&「キャリア」の視点と取材で多面的に描き出します



## ●高等学校教諭のみなさまに愛されて24年

『大学新聞』が創刊したのは、平成12(2000)年1月。

高校生の進路指導に役立つ大学・短期大学の情報や教育現場の現状を取り上げる月刊専門紙として誕生しました。

高等教育をめぐる情勢や教育行政、大学入学者選抜の動向、また、高校生・大学生を取り巻く就職環境や労働市場、キャリアデザインなどに資する情報もお届けしています。

先行きが不透明で見通すことが困難な時代だからこそ、より確かな進学・教育情報や就職市場動向などをお伝えする『大学新聞』を、ぜひご活用・ご愛顧ください。

- 全国の大学・短期大学・高等学校にお届けしています
- 大学・短期大学など、高等教育情報に特化した日本唯一の月刊専門紙
- 優良企業や堅実経営企業などの「社会貢献活動」や「SDGs研究」「高企連携」「学社融合」など、「学び」と「職業」「業界」、そして「仕事」に関するキャリアデザイン系領域の最新ニュースやトピックが満載
- オープンキャンパス・グローバル系・企業の最新インフォメーションも充実

詳しくはウェブサイトアクセス！



# 大学新聞社

<https://daigakushinbun.com>

本社 東京 支局 札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-17-24

電話【編集】03(5925)1668(代) 【営業】03(5925)1931(代)



# 東海・北陸 地域密着型高校 企業・業界研究会

愛知県立津島北高等学校

## インターンシップは「体験入社」の位置づけ 意識を高め地域貢献に資する人材育成

愛知県立津島北高等学校（愛知県津島市、永田昌宏校長）は、昭和26年の開校以来、創立73年目を迎える伝統校だ。普通科と総合ビジネス科を併置する同校では、総合ビジネス科の2年次生徒が市内の株式会社義津屋でインターンシップに取り組んでいる。進路指導主事の清水陸教諭を訪ね、地域とつながる多様な取り組みについて具体的にうかがった。

### ●幅広い志望進路に対応

本校は昭和26年、「愛知県立津島工業高等学校」として第一歩を歩み出し、その2年後の昭和28年には商業科設置に伴う「愛知県立津島商工高等学校」への改称を経て、昭和53年に「普通科」と「総合ビジネス科」を併せ持つ現在の形になりました。

本校の普通科では、1年次に共通カリキュラムを学んで基礎学力の定着を図り



売れた商品の補充や来店客に手に取りやすいように商品を前に出す

ます。2年次からは、「文系」「理系」に分かれ、一人ひとりの希望進路の実現を目指して学習します。

毎日、午前8時30分から「朝学習」を実施して基礎学力の定着を図る一方、希望者を対象に「補習授業」を行うなど、筆記試験による大学入学者選抜学力試験を念頭に置いた学習環境を整えています。

総合ビジネス科では、ビジネスを学ぶための基礎となる知識を1年次に広く学びます。2年次からは「地域ビジネス科」「ITビジネス科」に分かれ、高度な資格取得とその取得資格を活かした推薦入学試験の合格を目指します。

「会計」や「経済」「情報」といった商業科目の学習を通して、問題解決能力やプレゼンテーション能力などのビジネススキルを身につけていきます。

また、総合ビジネス科に「地域プロデュース」という特徴的な授業を設けています。ここでは、地域の活性化を目指して生徒が実用的なプランを提案したり、海部・津島地区のフィールドワークを行ったりした結果を12月のコンペティションで発表しています。地域市民のみなさんや企業の人事・採用担当者などの外部の社会人も来場し、体育館で投票が行われます。

### ●「体験入社」と「反省会」

総合ビジネス科の2年次生徒は、2学期に市内の総合ショッピングセンターである株式会社義津屋にイン

ターンシップに行きます。進学・就職の志望を問わず全員参加のこのインターンシップは「体験入社」として定着しており、令和5年度で27年目を数えました。

令和5年度は、10月24日から26日にかけて、本店や平和店など、津島市内にある7店舗で販売業務の補助などに従事しました。

「事前指導」では、義津屋社の管理本部長兼企画部長・竹田吉孝氏による「働くこと」や「働く上で大切にしていること」などの講話を傾聴しました。

体験入社当日は、オリエンテーション後に「ブラザー」「シスター」と呼ばれる従業員のみなさんから直接指示や指導を受けながら業務に当たりました。

商品の品出しや店内放送、バックヤードでの野菜カットや惣菜づくり、紳士服・婦人服売り場コーナーで商品をたたむなど、生徒が体験した業務は非常に多岐にわたります。一日の終わりには「反省会」を開き、



進路指導主事 清水陸 教諭

実習の振り返りや感想を発表することで改善につなげました。

生徒からは「分からないことはすぐに聞いたり、自分から仕事を探したりすることの大切さを知ることができました」「5分前行動や身だしなみを整えることを心がけるなど、社会人になったら当たり前とされることが日頃からできるように努めたいと思いました」といった感想が寄せられました。ワークシートを見ると、やりがいや働くことの大変さを実感するなど、学校生活では得難い体験ができたようです。

本校では、今後も「地域密着型高校」をキャッチフレーズに、地域に愛される学校を目指して多様な取り組みを進めていきます。



## 地元企業と高校をつなぐ進路イベント 職業理解を深めキャリアデザインを描く

企業・業界研究会

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー北陸営業所（金沢市）は昨年12月14日、金沢市近隣の高等学校に通う1・2年次生徒を対象とする「合同企業・業界研究会」を金沢商工会議所で開催した。



参加生徒は企業の人事・採用担当者の説明に真剣に耳を傾けていた

当日は、高校4校と25の企業・団体等が参加した。

この研究会は、高校卒業後の進路として就職を考えている生徒が、特定の企業ではなく、幅広く「業界研究」や「企業研究」を進められるように設計されたも

ので、業種・職種が偏ることなく複数の企業の人事・採用担当者から直接説明を受けられるのが特色だ。

「サービス」「飲食」「総合物流」など、各業界から参画企業が相次いだ。今回は特に、当地の近隣で製造業に対する人気が高い傾向を受けて、「製造業」に関する地元企業が数多く参加した。複数の高校が一堂に会するため、他校の生徒の存在がほど良い緊張感となって伝わったようだが、先輩卒業生の就職実績がある企業のブース出展もあ

り、よりリアルに仕事内容などについて詳しい話を聞くことができるとあって、生徒目線でも収穫の多いイベント参加となった。

企業の人事・採用担当者から、事例として自社の業務内容や歴史、一日の業務の流れなどの説明がなされた。新型コロナウイルス感染症の収束傾向を背景に、今回は対面方式が採用され、ウェブサイトや会社のパンフレットなどの文字情報やイメージだけでは分かりにくかったナマの情報にふれることができた。

当日参加したある高校教員からは「応募前見学しか情報収集できる機会がなかったため、複数の異なる業種の企業を聞き比べること

ができる今回の合同企業説明会は、実りあるものになった」といった感想が寄せられた。3年次に進級してから進路を考え始める生徒も少なくない中、早い段階で地元中心企業から話を聞くことができたのは新鮮だっただろう。

また、参加企業の人事・採用担当者は、建設業界は人手不足が続き、新卒者を採用するのが厳しい現状にあるとした上で、「今回の参加では、多くの生徒のみなさんに当社の説明ができた、名前を知ってもらえたこと、手応えを振り返る。

ラ社では今後も全国の就職志望高校生をサポートしていく構えだ。

**高校生対象添削教材**

### 書いて考える キャリア

キャリア教育の視点から添削指導

国語力・文章力の向上を促進するための講評に加え、キャリア教育の視点に立ったアドバイスを行うことで、進路選択のミスマッチを未然に防ぐこともねがいます。

幅広い実践力を習得

生徒に社会との接点を考えさせることにより、小論文や面接に対する実践的な力を養い、大学入試・就職採用試験等の対策としての効果が期待できます。

\*本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合はお問い合わせください。

お問い合わせ 進路情報研究センター TEL 169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
ライセンスアカデミー TEL 03-5925-1706 URL https://licenseacademy.jp/

愛知県三河地区・静岡県西部の 高校生のための進路応援BOOK

令和6年度入学者用 2024 好評既刊

将来、活躍を目指すフィールドを意識したキャリアを構築するために、有益な情報を多数掲載！進学・就職の成功体験など、地元で就職を目指す高校生のみなさん必読です。

巻頭 大学入試改革 特集 ～激変する「入試環境」と「学び」

■愛知県三河地区・静岡県西部の 高校生の進路事情

お問い合わせ 進路情報研究センター ライセンスアカデミー 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24 TEL 03-5925-1656

OTA 太田商事株式会社

1655年(承応4年)創業の老舗企業

●基幹事業 建設資材、エネルギー、外食事業  
●設立 1921年(大正10年)  
●資本金 48,000,000円  
●従業員数 270人

会社の強み・社風

当社は愛知県の西三河を中心にガソリンスタンド・コマダ珈琲を運営し、そのほかにも地域ムタイプの駐車場に根差したさまざまな事業を展開しています。ワンルー

お問い合わせ 〒448-0841 愛知県刈谷市南桜町1-73 OTAビル9F TEL 0566-23-5811 URL http://www.ota-shoji.co.jp/

株式会社ライジング

世界一の製造の黒子を目指して

●基幹事業 EMS・ODM事業 精密機器の生産加工業務、音響機器、通信機器の開発・設計および製造販売  
●設立 1952年(昭和27年)  
●資本金 80,000,000円  
●従業員数 391人

会社の強み・社風

当社はプリント基板の実装作業や精密機器の組立を行う会社です。三重県の明和町・松阪市に工場があり、松阪女問わず活躍しております。働きやすい職場が2号棟が完成しました。5「やりがいのある職場」若い従業員が多く、男へ成長する企業です。

お問い合わせ 〒515-0311 三重県多気郡明和町平尾481-6 TEL 0596-52-2158 URL http://www.rising-jpn.co.jp



## 近畿・中国・四国

暮らしを支える製紙業界  
社会が求める誠実な態度

## “紙の包装資材”を通して安心の日常生活を届ける 現代社会だからこそ需要が高まる仕事で成長を期す

森紙業株式会社(本社・京都市、北村正代表取締役社長)は、王子ホールディングス株式会社(本社東京・中央区、磯野裕之代表取締役社長)のグループ会社として、紙の資材の製造・販売を担っている。森紙業社自体も全国的にグループ企業を展開し、勢いにあふれている。管理本部総務部の清水俊也氏を訪ね、事業内容や求める人材をうかがった。

### 生活を下から支える製紙業 [B to B]で多数の取引実績

森紙業グループは、明治23年の創業以来、包装に対するこだわりを大切にしながら社会の物流を支える役割を担ってきました。平成17年に王子製紙グループの一員となり、王子ホールディングスの主幹事業のうち、「産業資材・生活消費財カンパニー」に属して、主に段ボールの加工・製造を担っております。

当グループで製造・販売を行っているのは「段ボール」「紙器箱」「産業用包装紙」の3種類です。グループ会社が全国に26社あり、国内工場34棟と海外工場1棟で、日々包装資材関係の紙やパッケージなどを製造しています。

当社は、創業以来各生産

地域での製造・販売に力を入れてきましたが、王子グループに加わったことでネットワークをさらに拡大することができるようになり、以前よりも事業の安定性が高まりました。また、グループ企業同士で情報共有を図ることで技術やノウハウも向上し、より一層キメの細かいサービスの提供が可能となっています。

### 日常にある「紙の包装資材」 工夫が凝縮された数々の商品

段ボールはさまざまな商品を運搬するために一般的に広く使われています。「食品関係用」や「日用品用」、「転居用」「通信販売用」など、その種類は多岐にわたり、私たちの社会生活に欠かせないものであると言えるでしょう。全国の段ボ

ール生産量のうち、約22%は王子グループ製で、その中で当グループのものは約10%を占めています。そのため、当社にはさまざまな業界の企業と取引実績があり、それが一つの大きな強みとなっています。

「紙器箱」という名前は聞きなれないかもしれませんが、紙器箱は、スーパー・マーケットやコンビニエンス・ストアなどで見かける菓子などの包装で使用されている紙の箱のことを言います。ほかにも化粧品やおもちゃなど、さまざまな商品を入れるパッケージとして使われているのが特徴です。商品を安全に購入者の手元に届けるための裏面的な存在と言えるでしょう。

産業用包装紙は「ラミネート加工紙」とも呼ばれており、通常の紙にさまざまな要素を貼り合わせて作ります。主として、湿気から製品を守る「ポリラミネート紙」や破れにくい特性を持つ「ラミパワー紙」を生

産しており、ショッピングバッグの素材やクッション封筒、乾燥剤の袋の素材等さまざまなものに使用しています。人々が日常的に使用するモノや目にするモノを森紙業グループは作り、必要とするみなさまに提供しています。派手に目立つ仕事ではありませんが、日本社会の日常生活を支える重要な役割を担っていると自負しています。また、この大きな役割は、私たち社員が日々の仕事に真摯に向き合い、当社で働き続けるやりがいにもつながっていると強く感じています。

### 大切なコミュニケーション チームワークで安全を徹底

私たちが一緒に働きたい人物像は、元気があり、周囲とのコミュニケーションを大切にできる人です。完成した製品を顧客に届けるために、当社ではさまざまな役職や年齢、別業務の担当社員らと一致協力して進めるようにしています。製造業は自分たちの安全を守るためにも、かけ声や合図からなるチームワークとコミュニケーションが極めて重要です。元気があって気持ちの良いコミュニケーションを取れるとスムーズな情報共有が可能となり、ヒューマンエラーや事故を未然に防ぐことが期待できるからです。

次に、高校時代に部活動や平素の勉強など、最後まで頑張った経験がある人は、当社に限らず、長く勤めていただける可能性が高まります。3年間頑張り続けた「継続性」は、仕事を



管理本部  
総務部係長  
清水俊也氏

していく中で役立つ能力の一つであり、その先の長い社会人生活でも生きてくる重要な素養の一つです。また、クラスメイトやほかの部員と良好な関係を築く中で培われた「協調性」は、コミュニケーションにもつながるでしょう。

互いに協力し、他人のサポートもできるような人物は、そうした姿勢や心づかいがいつの日にか、何らかの形で自分に、プラスとなって自然と返ってくるというのが私の持論です。

もちろん、働く上では定められたルールを守れることも必要です。一人ひとりがルールを守ること、チームワークは成り立つのです。他者が誰も見ていなくても、職場で定められたルールを確実に守れる人が求められています。

当社では、さまざまなことに興味を持てる人や責任感がある人をお待ちしています。疑問を放置せず、周囲に質問したり、意見を発信したりすることができる積極性や向上心を備えたチームに欠かせない存在になっていただきたいのです。

高校3年間は瞬間に過ぎていくでしょう。進路選択の根幹である“自分の強み”を見つけるためにも、その短い時間を有意義に過ごしてください。

### 本紙記者の目 充実した労働環境で成長を促す

森紙業グループでは、社員のサポートや教育制度が充実している。例えば、グループ企業全体で、社内教育はもちろん、各種資格の取得に向けてバックアップをしている。業務上必要と認められた資格試験の受験費用は会社で負担している。

また、避難訓練や消火器の使用方法・通報時の訓練などの安全教育は、消防署立ち合いも実施されている。工場働くことが多い製造業だからこそ、安全面に妥協しないグループ全体の姿勢は、実際に勤める社員はもちろん、その家族や身近な人々も安心できるだろう。

最近では、「VR危険体験教育」を新たに導入し、社内教育の強化を図っている。リフトとの衝突をはじめとした工場で起こりうる事故など、文章や写真では伝わりづらい内容を疑似体験することにより、さらに安全意識を高める取り組みを始め、労働災害の抑制により一層力を入れている。

そのほかにも、「懇親会」や「納涼会」などの社内の交流を深めるイベントを通して、普段はあまり関わらない部署の社員とコミュニケーションを取ることができる時間も設けられている。教育・安全整備・社内での交



安全・安心の職場で“モノづくり”の技術を高めることができる



ていねいな教育が一つひとつの作業の練度向上につながる

流等、さまざまな面での労働環境の充実度の高さが、社員が長く働き続ける要素につながっているのだろう。

## 森紙業株式会社

ものづくりへのこだわり 環境への貢献 社会からの信頼

●基幹事業 段ボール・段ボール箱の製造・加工・販売、ラミネート製造・販売、紙器箱の製造・加工・販売 ほか  
●代表者 北村正  
●設立 1924年(大正13年)  
●資本金 3億1,000万円  
●従業員数 406人

### 会社の強み・社風

スーパーやコンビニでの買い物、インターネットショッピングなど、さまざまな場所で当社の製品が使用されています。現代の人々の生活に寄り添い支える仕事として、今後も需要は高まっていくでしょう。将来的な成長の種の一つと考えています。

### 仕事紹介

#### 生活や流通を支える製紙業界 商品を安全に届ける段ボールを提供

現代社会で人々の暮らしに欠かすことのできない「段ボール」の事業になるため、さまざまな業界の企業に製品を届けます。

各種業務に資する資格の奨励および受験費用は会社で負担します。また、セミナー受講を奨励し社員のスキルアップを支援するほか、安全教育を徹底するなど、安心・安全な労働環境の整備に努めているため、長期的に成長することができます。



〒601-8441 京都市南区西九条南田町61  
TEL 075-681-2111 URL https://morishigy-gr.co.jp

【鳥羽工場(包装事業部)】〒601-8183 京都市南区上鳥羽南島田町63  
【枚方工場(関西事業所)】〒573-1132 大阪府枚方市招提田近2-15

【横浜工場(関東事業所)】〒244-0812 神奈川県横浜市戸塚区柏尾町628  
【船橋工場(千葉事業所)】〒273-0014 千葉県船橋市高瀬町1-3



# 九州・沖縄 実践型OJT教育 高校魅力化推進事業

株式会社 ENEOSウイング九州支店

## 九州産業界の物流インフラを下支え 利用客の信頼を勝ち取る三つのチカラ

株式会社ENEOSウイング九州支店(福岡市)は、全国に300店舗以上を展開する株式会社ENEOSウイング(本社・名古屋市、大石和宏代表取締役社長)のサービスステーション(SS、給油所)のネットワークの一翼を担い、九州地方の物流インフラを支えている。九州支店の特徴や魅力を紹介する。

### 期待される高校新卒就職者 社員教育や新規事業に注力

現在、国内は脱炭素化の流れにあり、ガソリンに代表される化石燃料に対する依存度は減少する傾向にある。ENEOSウイング社は、ガソリン・軽油などの販売が基幹事業であるのは確かだが、だからといってそれのみに頼ることなく、将来の在り方を念頭に置いて社員教育に注力。その結果、培われた同社の強みである



多くの利用客から愛されている ENEOS のサービスステーション

高い技術力を存分に活かした「KeePer」をはじめとする技術系商材の販売や軽板金等の自動車に関連した新規事業を積極的に展開するに至っている。

同社は高校新卒就職者等に対してサービスステーション(SS)で「心地よい接客」「圧倒的な技術力」「より高い『安全』を提供する」といったチカラをつけ、利用客の信頼を勝ち取れる活躍を期待する。

入社後にまず求められるのは、「心地よい接客」を極め、ENEOSウイング社のファンをつくることだという。利用客が求めることを十分に理解し、笑顔でスピーディーな接客サービスが重視される。印象が悪い

と再来店にはつながらない。そのため、SSスタッフは常に清潔な身だしなみで、テキパキと明るい笑顔の接客を心がける。整理整頓を励行し、利用客がまた来たいと思えるよう努めることが大切だという。

二点目に大切なのは、圧倒的な技術力で顧客の快適なカーライフをサポートすることだ。同社では、自動車本来の輝きと価値を維持し、長年乗っている自動車も新車のようにキレイに蘇る技術「KeePerコーティング」に力を入れている。

「キーパー選手権」や「キーパー技術コンテスト」といったコーティング技術力を競う大会があり、日々の精進によって培われた技術が認められれば、若手であっても入賞するケースが少なくないという。

そして最も重要なのは、より高い「安全」を提供す

ることだ。ENEOSウイング社は給油にとどまらず、リペア・車検などのカーサポートでも業界トップを目指している。今後の販売戦略として、燃料の変革に影響を受けない商品であるタイヤ・リペア事業や、自動車が安全・快適に走行できるように各所を点検し、事故を未然に防ぐことに力を入れていく。



社宅や寮を完備し、若手人材の社会人デビューを支える

取扱者乙種第4類や自動車整備士(2~3級)などの国家資格を取得することを全面的にサポート。資格取得費用の全額援助が受けられる点も魅力的だ。

充実した福利厚生サービスにも注目したい。社宅や寮を完備しており、独身寮は光熱費込みで1万3,000円で入居が可能だ。「自立したい」「地元から離れて働きたい」「憧れのエリアで働きたい」など、就職を機に一人暮らしを始めたい人にはありがたい制度と言えるだろう。

挑戦を恐れぬ社風と、利用客のニーズをダイレクトにキャッチできる全国300店舗以上のSSの存在があるからこそ、水素ステーション事業などの新規事業にも果敢に取り組むことができるという同社。今後の展開から目が離せない。

## 大分県立 由布高等学校 「地域との協働による高校魅力化推進事業」 実践的な取り組みで生徒の探究心を育む

大分県立由布高等学校(大分県由布市、山崎克友校長)は、大分県教育委員会の「地域との協働による高校魅力化推進事業」に採択され、地域と連携してさまざまな取り組みに注力している。萩原俊秀教諭を訪ね、同校の「魅力化推進事業」についてお話をうかがった。

### 温泉地を魅力的なエリアに 生徒が主体的に行動・考察

文部科学省が牽引し、各自治体が進める「地域との協働による高等学校魅力化推進事業」は、公立高等学校と地域が連携して進める課題解決型学習などの探究的な学びのことです。大分県では、生徒の学力向上や

学校の特色化を図る取り組みを行うことで、生徒の進路実現を図ると共に、地域に信頼され、中学生に選ばれる魅力ある学校づくりの推進を目的に掲げています。期間は令和3年度から5年度の3年間で、19校の採択校の1校が本校です。

本校では令和5年度において、①「ワクワク」地域

課題探究プロジェクト②「ニコニコ」地域貢献実践プロジェクト③「ドキドキ」学び発信プロジェクト——の三つのプロジェクトを行いました。

「ワクワク」地域課題探究プロジェクトでは、国公立進学コースの生徒を対象に「Taview」と呼ばれるデータを活用した地域活性化体験授業を実施。これは、データ分析の手法を用いて生徒自身がデジタルツールを活用し、由布市を訪れる

観光客のデータを収集・分析して地域活性化に必要なことを考える取り組みです。生徒は外部の専門講師のサポートを受けながら地元商店や旅館に依頼し、アンケートの回答ができるQRコードを設置。由布院の観光客は温泉街に掲示されたQRコードを読み取って回答し、生徒はどうすれば由布院がより魅力的になるかを考察しました。

### イベントで地域活性化に貢献 高校魅力化推進事業の効用

「ニコニコ」地域貢献実践プロジェクトでは、小野屋観音十七夜祭や小学生対象の神楽教室等のイベント

運営をサポートしました。

また、「ドキドキ」学び発信プロジェクトでは、情報ビジネスコースの生徒を対象に事前に外部の専門講師からドローンを飛行させるためのプログラミングを学び、その後、地元の中学校を訪ねて中学生にドローンの扱い方をレクチャーしました。

「地域との協働による高校魅力化推進事業」は調整役として外部のコーディネーターを活用しているため、私たち教員だけではフォローできないところまで踏み込めるのも魅力の一つで、この事業によって生徒の成長を実感することが少なくありません。

**会員企業 キヤリア教育 支援協議会**  
**高卒採用は宝の山**  
 森部好樹 著、日経BP社 発行

成長企業は 高校新卒者を 積極採用していた！  
 将来の伸びしろが 大きく、多彩な現場で活躍できる高校新卒者の採用実態、社員のインタビューなどを豊富に掲載。スタート・アップ、ベンチャー、中堅・中小企業のための理想的な人材獲得戦略を指南する一冊です。

お問い合わせ **キャリア教育支援協議会**  
 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
 TEL 03-5925-1659(ライセンスアカデミー内)

**沖縄県の 高校生のための 進路応援BOOK 2024** 令和6年度入学者用 好評既刊

巻頭特集  
 沖縄県から未来へ羽ばたこう!!  
 先輩たちの希望進路実現ストーリー

沖縄県内 高校生の就職事情・採用環境

進路決定までの流れ **進学編** **就職編**

お問い合わせ **進路情報研究センター ライセンスアカデミー**  
 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
 TEL 03-5925-1656  
 URL https://licenseacademy.jp/

**キャリア & 就職支援ジャーナル** 第58号 高校の先生方との連携による紙面編集

大学新聞社

発行日 ●令和6年1月26日  
 発行人 ●白田 康則  
 編集人 ●川窪 達也  
 取材・執筆・編集 ●加藤 陽一 鬼頭 葵 田中めぐみ 渡部真由子 藤田 曉代 川井 仁美 伊藤 美穂 菅 家里 音  
 紙面デザイン&DTP制作 ●三井 加洋子

●ご意見・ご感想をお寄せください  
 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24  
 編集 ☎ 03-5925-1668 営業 ☎ 03-5925-1705  
 E-mail info@daigakushinbun.com  
 URL https://daigakushinbun.com/

\*本紙の記事・写真、および図版等の無断転載、複製、複写、翻訳を禁じます。[V-3330.156515#]  
 ©大学新聞社 2024 Printed in Japan



# ロシアの教育トピックス

ロシアの若者対象

# オンライン日本留学フェア開催

## 再び高まる日本語への興味と関心 オンラインイベントが大盛況!!

日本の約45倍の国土を有し、世界一の面積を誇るロシア連邦。国のほとんどが北海道よりも北に位置しているため寒さが厳しいことも知られ、ボルシチなどの煮込みスープが国民食として広く親しまれている。ここでは、ロシアの日本語学習事情をはじめ、昨年10月21・22日に開催された「オンライン日本留学フェア in ロシア」の様子を報告する。

### ロシアの教育制度に刮目 多様な動機で日本語を学習

国際交流基金(本部東京・新宿区)によれば、ロシアの教育制度は「4-5-2制」。初等・中等教育は11年制の学校(シュコーラ)で行われ、第1～9学年が義務教育だ。主要言語はロシア語で、第2学年から第一外国語の授業を始めるのが一般的とされる。主として英語・ドイツ語・フランス

語・スペイン語・中国語などから選択される第一外国語の学習は必修となっている。第二外国語は第5学年から教育スタンダード上では必修として認定されていたが、2022年8月に廃止された。

同基金が昨年3月31日に公表した『2021年度海外日本語教育機関調査報告書』によると、21年度時点のロシアの日本語学習者数は1万2,426人。18年

度実施の前回調査と比較すると662人(5.6%)増え、世界の国・地域別で第21位となった。

同調査でロシアをはじめとする東欧における日本語学習の目的を見てみると、学習動機として第1位に位置するのは、「アニメ・マンガ・J-POP・ファッション等への興味」で92.4%、続く第2位が「歴史・文学・芸術等への関心」で87.9%となり、日本のアニメーションやマンガ、歴史や文化に興味を持って日本語学習を行う者が少なくないことが類推できる。

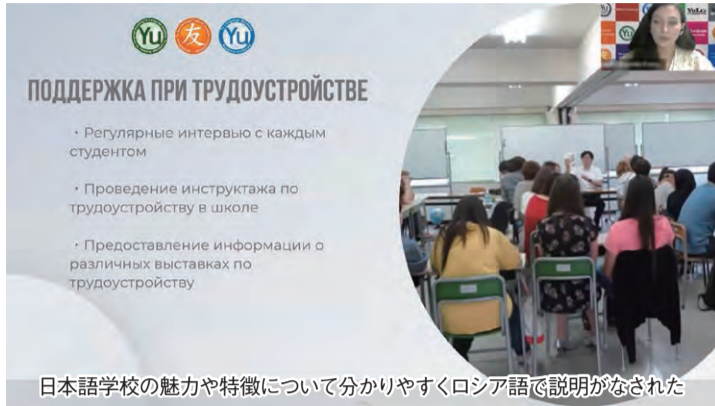
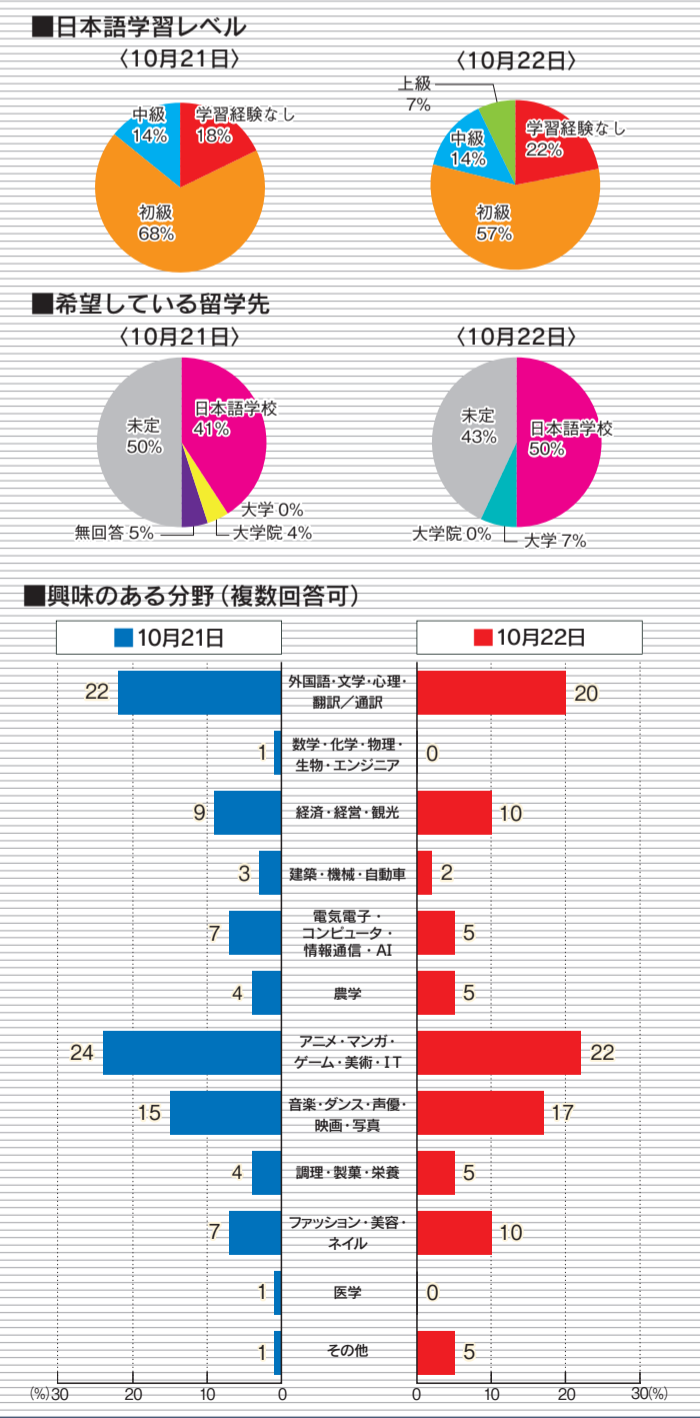
また、17年から2年間にわたって「日露交流年(ロシアにおける日本年)」が実施され、ロシア国内59都市で多様な分野のイベントが開催されたほか、20年から22年にかけて実施された「日露姉妹都市・地域交流年(日露地域交流年)」でも日本文化が紹介され、継続して日本文化にふれる機会が確保された。同基金ではこうした積み重ねも日本語学習者の増加につながっていると分析している。

加えて、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大以降、オンライン学習が急速に発展し、教育機関に所属せず個人で日本語を教授・学習するなど、同調査では把握できない日本語学習者が一定数存在するとした。

### 国際交流基金の教材を活用 オンラインセミナー開催

ロシアの直近の日本語教育トピックスとして紹介したいのが、国際交流基金モスクワ日本文化センターが昨年の10月15日～12月24日を会期として開催した「オンラインまるごとセミナー」だ。これは、国際交流基金が開発した日本国外に住む大人向けの日本語教材『まるごと』を使用するオンラインセミナーだ。ロシア語を母語(あるいは第二言語)とする17歳以上の日本語教師あるいは日本語教師になりたい人(日

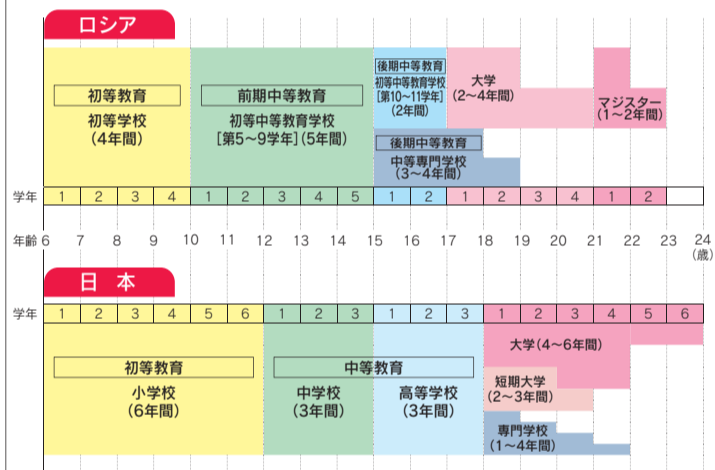
### 「オンライン日本留学フェア」アンケート集計結果



日本語学校の魅力や特徴について分かりやすくロシア語で説明がなされた



### 日本・ロシアの学校教育制度(概略)



本語能力がN3レベル以上)の人の参加を想定している。同セミナーでは、入門から中級まで全6冊ある『まるごと』の「入門(A1)かつどう」を主軸とする授業での教え方を扱った。約2カ月半にわたるコースで、毎週1回、2時間あるいは2時間30分のセミナーを開講。授業方法だけではなく、導入や評価についても深く学ぶことができる貴重な機会となった。

### ロシア現地の若者が対象 日本留学フェアに熱い予感

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー(本社東京・新宿区)は昨秋の10月21・22日に、ロシア現地で日本留学を目指す若者を対象に「オンライン日本留学フェア in ロシア」を開催した。参加校ごとにウェブ会議サービスの「Zoom」のURLと説明時間を割り当て、講演形式で

進行。初日にはのべ70人、二日目にはのべ23人が参加した。

従来開催してきたロシアの若者を対象とする日本留学イベントでは「日本語学校では何を学びますか?」「日本語学校の授業は何語を使うのですか?」「健康保険は必要ですか?加入方法は?」といった質問がなされることが多かったようだ。ラ社の外国籍グローバル人材によると、オススの質問は「学費には何が含まれていますか?」「アルバイトはできますか?」「寮はありますか?学校からの距離は?」「学校では授業以外にどのような活動がありますか?」「ロシア語を話せるスタッフはいますか?」などだと明かす。

次回は3月23・24日に「オンライン日本留学フェア in ロシア」が開催予定だ。ラ社では今後も日本留学を希望する海外の若者に有益な情報を届けていく。